

京都市では、各施設の運営がどのようなになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

令和6年度やまごえ温水プールの運営（支出・収入）について

<支出>

総額49百万円

※ **令和5年度**入場者数は**45,217人**
利用者1人当たりの運営経費は
1,060円でした。

利用者1人当たりの運営経費 1,020円（A）

人件費 280円	事業費 530円	光熱水費 110円	設備費 100円
-------------	-------------	--------------	-------------

<収入>

総額22百万円

※ **令和5年度**は、利用者1人当たりの
収入**460円**
市民の税金で負担する差額は**600円**でした。

利用者1人当たりの
収入 450円（B）

（A）－（B）

差額570円（56%）

市民の税金で負担（公費で負担）

入場料
450円
(44%)

※ 収入総額を利用者数で割り戻した金額です。
※ 令和6年度利用者数：48,854人

〔 いずれも概数
10円単位で四捨五入 〕

- 施設の運営費は、利用者の負担（施設使用料等）と公費負担（市民の皆様に納めていただく税金）などによりまかなわれています。
- 公費負担がない場合の単純な試算を行うと、入場料は現行の1.6倍の額（例えば、大人料金620円→1,020円）が必要となります。

施設運営の現状について「見える化」を進め、まずは施設の状況に応じた収支改善の取組（維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上等）を進めてまいります。